

おめでとう！JR加古川線全線開業100周年！！

加古川線 残さなあかん！

令和6年
8月22日発行
池田陽輝

【加古川線とは】

加古川線は、1913年に初開業し、（加古川⇄今の厄神⇄西脇の路線開業）1924年12月27日に全線開通しました。駅数は21駅で、起点は加古川駅、終点は谷川駅です。路線距離は、48.5kmです。使用車両は103系・125系です。

加古川駅では、山陽本線とつながっていて三ノ宮・大阪方面や姫路・相生方面などに行くことができます。新快速も停まるので、速く遠いところに行けます。谷川駅では、福知山線とつながっていて、篠山口・三田方面や福知山方面に行くことができます。また、「このとり」も停まるので、城崎温泉などにも行くことができます。

開業当時、加古川線は播州鉄道という名前で蒸気機関車が走っていました。阪神淡路大震災のときには山陽本線の迂回路として被災地を救援するライフラインの役割を果たしました。2004年全線電車のみが運行される路線に大きく変わりました。

今年、開業100周年なので、記念イベントを行ったり車体のラッピングやヘッドマークで盛り上げたりしています。

しかし、もうすぐ加古川線は廃線になるかもしれない。...

もともと水運による貨物輸送をするために駅が作られたため、人が集まっている場所からはなれた場所に駅があるところも多く、住民には不便な側面があります。

2022年度の平均通過人員（全線）は、2440人でした。加古川から厄神までの通過人員は、6505人、厄神から西脇市は2776人、西脇市から谷川は237人でした。特に、西脇市駅から谷川駅間の利用者が少ないことが問題になっていて、運営損益は2億6千万円になっています。

このように、毎年大きな赤字が続いていることや、利用客数が少ないことから、加古川線を廃線しようとする動きがでているのです。



自分で作った模型



自分で描いた絵

加古川線のラッピング列車
2024年7月7日
～2025年2月末



今走っている電車

125形

103形



加古川線 全21駅

実際に行ってみた！乗ってみた！！



①加古川駅 にぎやかで便利



②日岡駅 昔からありそう



③神野駅 小さいけど自転車だらけ



④厄神駅 大きいけど静か



⑤市場駅 駅舎の見た目がパン屋みたい



⑥小野町駅 道の駅みたい



⑦栗生駅 神戸電鉄・北条鉄道とつながる駅



⑧河合西駅 地元の人で作る待合室がある



⑨青野ヶ原駅 木製の無人駅を朝からきれいにしている人がいた！



⑩社町駅 おしゃれな無人駅



⑪滝野駅 自転車利用がとても多そう



⑫滝駅 一人で電車で初めて降りた駅



⑬西脇市駅 加古川線の中



⑭新西脇駅 昔の鍛冶屋線とつながりがありそう



⑮比延駅 特に何も無い...



⑯日本へそ公園駅 日本の中心、へそ公園で遊ぶ



⑰黒田庄駅 トータス松本さんが生まれ育った場所



⑱本黒田駅 黒田官兵衛の生誕地！



⑲船町口駅 ハッピーセットにありそうな駅の形



⑳久下村駅 工場のけむりがくさい！！



㉑谷川駅 鉄道がいっぱい！観光客もいる！

【全駅に行ってみて気づいたこと】

・西脇駅から谷川駅方面は利用者が少なかった。・駅がボロボロだったり乗りにくい場所にあったりした。無人駅だけICOCAが使えた。・クーラーのきいた待合室やきれいなトイレがあると気持ちがいい。お客さんを見ると学生が多かったから、駐車場よりも自転車置き場の方が広いのかな？利用者が少ない赤字だからといって加古川線をなくしてしまうと、学校などに行けなくて困ってしまう人も。だから、乗客数を増やそうと県や市が様々な取り組みをしていることが分かった。

乗客数が増える案を考えてみた！

「イベント列車」の運行！

（西脇市駅⇄谷川駅）

①地元で取れた食材を使った「駅弁」を配る。

（名刺やチラシを付けて宣伝して、また来てもらう）

②地元や加古川線の「クイズ大会」を開く。

（景品は地域の名産品や割引チケット。また来てもらえる）

③音楽を流す。

（トータス松本の曲など、地元出身の人をアピールする）

④子どもが喜ぶ車内にする。

（本コーナー、プラレールコーナー、播州織の着せかえ人形コーナー、化石コーナーをつくる。子どもが楽しめたら、また家族で来てくれる）

他にも...

・加古川線を走っていたなつかしい列車（ラッピング列車でもいい）を走らせる。

（鉄道ファンが集まる）

・市外の人にも乗車の補助をする。

（「加古川線団体利用乗車券購入補助制度」があったけど加西市に住むばかりは補助金がもらえなかったの、けっきょく乗るのをやめたしまったから...）

【編集後記】

21駅全ての駅に行ったり、加古川線から谷川駅まで乗ってみたい、初めて知ることがたくさんあったので、楽しかったです。でも、谷川方面は利用客数が少なく、とても悲しくなりました。他の人々にも「加古川線に乗りたい。加古川線のまわりには素晴らしいところがいっぱいある。」と思ってほしいです。ほんと、加古川線がいつまでも残るように、色んな案を出してがんばろう！と思います。今回の研究で、ぼくはJR西日本の中で、加古川線が一番好きになりました。

「ありがとう＆おめでとう＆これから」